



掛川市では、「創像力」「創合力」「創律力」からなる未来を切り拓く「3つの創る力」を育成することを目指し、学校・家庭・地域が連携し、教育を進めてきています。この『かけがわの子供たち』は、子供たちのよりよい成長のための家庭教育の手引きとなります。各家庭で、子供たちの取組が充実したものになるよう御理解と御協力をお願いします。



令和8年度全国学力・学習状況調査の結果から

本年度の「全国学力・学習状況調査」（小学校6年児童及び中学校3年生対象）の結果を、掛川市の子供たちの特長とともにお知らせします。

各教科に関する調査の結果（令和8年度は、国語、算数・数学、英語（中学校のみ））

県・全国の平均正答率（中学校英語はIRTスコア※¹）（以下、平均正答率等という。）をそれぞれ100としたとき、掛川市の平均正答率等がいくつになるかという指標値で比較しました。

校種	小学校		中学校		
教科	国語	算数	国語	数学	英語
県比較	101	101	103	102	99
全国比較	99	100	105	105	101

小学校は県をやや上回り、全国とは、教科により同程度か、やや下回りました。

中学校は全国を上回り、県とは、教科により、上回ったもの、下回ったものがありました。

※¹IRT(Item Response Theory:項目反応理論) 児童生徒の正答・誤答が、問題の特性(難易度、測定精度)によるのか、児童生徒の学力によるのかを区別して分析し、児童生徒の学力スコアを推定する統計理論。IRTスコアは、IRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すもの。

きらりと光る かけがわの子供たち ～児童生徒質問調査(抜粋)より～



調査から読み取れる、特に「きらりと光る」掛川市の子供たちの頑張っているところやよいところを紹介します。

【肯定的回答の割合】

設問	小学校			中学校		
	掛川市	全国	差	掛川市	全国	差
自分にはよいところがある。	87.1%	85.6%	+1.5	88.1%	84.0%	+4.1
人が困っているときは進んで助けている。	96.0%	92.7%	+3.3	92.7%	90.8%	+1.9
自分と違う意見について考えるのは楽しい。	85.3%	77.9%	+7.4	85.5%	78.6%	+6.9
分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。	84.8%	79.4%	+5.4	86.3%	78.2%	+8.1
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。	87.9%	85.7%	+2.2	94.0%	87.0%	+7.0



掛川市ホームページも御覧ください。

<http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/docs/9246.html>



力を伸ばす! 「かけがわ家庭の学び」3つのポイント

各教科の平均正答率等と児童生徒質問調査の回答の相関関係を分析し、子供の学びを学校・家庭・地域と切れ目なくつなげて支える『かけがわ家庭の学びグランドデザイン』と関連付け、家庭の学びのポイントを3つにまとめました。子供の可能性を最大限引き出すために、学校・家庭・地域全体で意識して取り組んでいきましょう。

児童生徒質問調査において、次のような項目に肯定的な回答をした子供たちは、「教科に関する調査」において平均正答率等が高い傾向がありました。

- ◎朝食を毎日食べている。
- ◎学校の授業以外に、月曜日から金曜日、1日当たり1時間以上勉強をする。
- ◎授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。
- ◎学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。
- ◎分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。

Point1

**自分で決めて、
やってみよう!**

自己決定

**×
学習・生活習慣**



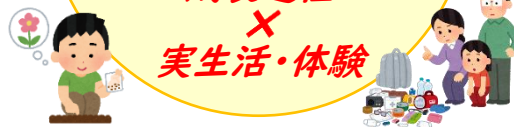
- ◎国語、算数・数学、英語で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている。
- ◎授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができるとしている。
- ◎総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。
- ◎地域や社会をよくするために何かしてみたいと思っている。

Point2

**挑戦する過程を
大切にしよう!**

成長過程

**×
実生活・体験**



- ◎自分には、よいところがあると思っている。
- ◎人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- ◎学校や勉強のことについて、親や家族とほぼ毎日話している。
- ◎自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。
- ◎学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考えに気付いたりすることができている。
- ◎学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。

Point3

**自分のよさや思いを
大事にしよう!**

自己肯定

**×
会話・団らん**



関連資料

『かけがわ家庭の学びポータル』

…『かけがわ家庭の学びグランドデザイン』に基づき、「家庭の学び」について市民総ぐるみで考えるための資料と関連WEBサイトを掲載したポータルサイト。

<https://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/shisei/kyoikuinkai/kateinomanabi/>



Point1

自分で決めて、
やってみよう!

自己決定×学習・生活習慣

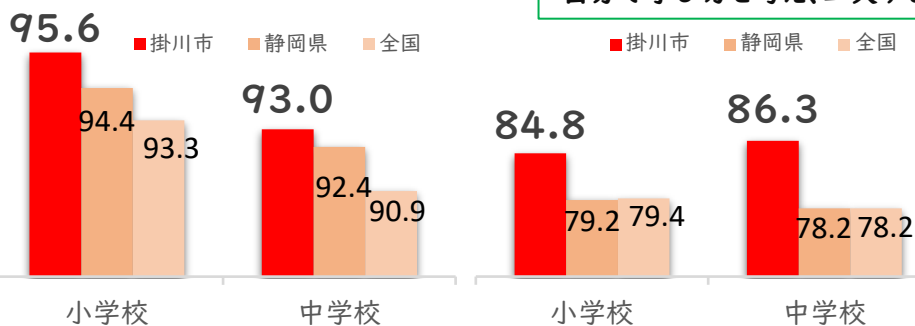
子供が自律して学ぶ力を伸ばすには、家庭でのルールや目標を子供自身が決める「自己決定」の機会が不可欠です。大人がすぐに答えを与えるのではなく、「どうしたい?」と問い掛け、子供自身の自己決定を促し、そして、決めたことに取り組む子供を見守るという姿勢が大切です。取り組んだ後は、共に振り返ることも大切にしましょう。毎日の関わりの積み重ねによって、子供は自分で学び方を工夫し、自律して学習や生活習慣を築く姿勢を育みます。

家庭での望ましい生活習慣が、
学校生活の充実につながります。

学び方を自分で考えて取り組むことは、教科
等の学力の向上につながります。

朝食を毎日食べていますか。

分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、
自分で学び方を考え、工夫することができていますか。



【肯定的回答の割合:%】

回答別平均正答率

	小学校 (国算)	中学校 (国数)
当てはまる	62.2 %	71.4 %
当てはまらない	37.6 %	56.5 %

Point2

挑戦する過程を
大切にしよう!

成長過程×実生活・体験

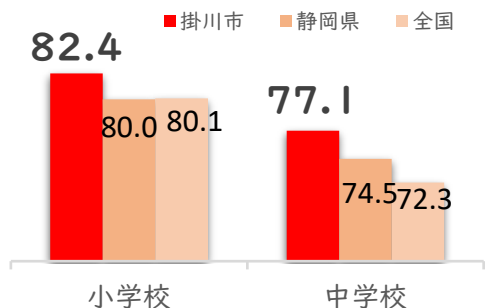
地域や実生活での豊かな体験活動は、子供の知的好奇心を刺激し、周りの仲間と協力して物事を成し遂げる力を養います。家庭での関わりにおいては、完成した結果や成績だけで判断せず、そこに至るまでの過程（プロセス）に目を向けましょう。日頃から「～を工夫したね。」「次はどうしたらよいかな?」などと温かく励まし、取組を支えようとする姿勢が、安心して新しい学びへと向かう意欲を引き出します。

地域との関わりで学ぶ経験が多いからこそ、挑
戦する意欲につながっていると考えられます。

学びが実生活で役立つ実感や必要感が、
教科の学力の向上に結び付いていきます。

地域や社会をよくするために何かしてみたいと
思いますか。

国語、算数・数学、英語で学習したことは、
将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



【肯定的回答の割合:%】

各教科回答別平均正答率等

	国語		算数・数学		英語
	小学校	中学校	小学校	中学校	中学校
当てはまる	63.2 %	68.9 %	60.7 %	63.5 %	528
当てはまらない	41.2 %	60.0 %	42.2 %	52.4 %	457

Point3

**自分のよさや思いを
大事にしよう!**

自己肯定×会話・団らん

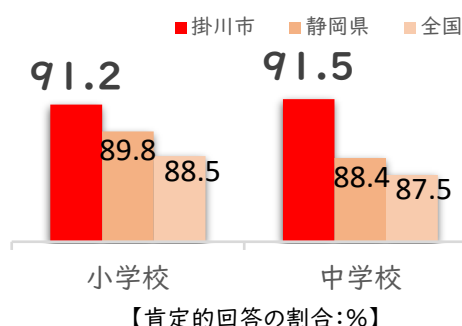
家庭での温かな団らんや会話は、子供の安心感や他者への信頼感を深め、新たな挑戦へと一歩を踏み出す「安心と挑戦の循環」を生み出す大きな基盤となります。日頃から子供の目を見て思いに耳を傾け、「その子なりのよさ」や自分らしさを認める心温まる言葉掛けを意識しましょう。自分の価値や成長を実感できる対話を通して自己肯定感や自己有用感を高め、もっている力を伸び伸び発揮していける、たくましく前向きな心を育てていきましょう。

自分を大切にできることは、子供たちのよりよい生活や生き方につながります。

日頃から学校の勉強について子供と話すことは、教科等の学力の向上につながります。

自分には、よいところがあると思いますか。
先生は、あなたのよいところを認めてくれている
と思いますか。

学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、
どれくらいあなたと話しますか。



各教科回答別平均正答率等

	国語		算数・数学		英語
	小学校	中学校	小学校	中学校	中学校
ほぼ毎日	61.5 %	69.4 %	57.6 %	65.0 %	522
ほとんど、 または、 全くない	53.2 %	61.7 %	49.9 %	47.3 %	474

Let's Try! 「かけがわ家庭の学び」チェックリスト

チェックリストを参考に御家庭の様子を振り返り、家庭の学びを充実させるための“我が家の取組”を考え、実践していきましょう。

Point1

**自分で決めて、
やってみよう!**

自己決定×学習・生活習慣

- ☐ スマホやゲーム、生活のルールについて、子供の考えを尊重しながら、家族で話し合って決定し、実践しましょう。
- ☐ 家庭で本や新聞を読む時間を確保し、家族で感想を伝え合ってみましょう。
- ☐ 子供が決めた目標や生活の仕方について、家族で一緒に振り返り、改善していきましょう。



Point2

**挑戦する過程を
大切にしよう!**

成長過程×実生活・体験

- ☐ 祭典や防災訓練など、地域の行事に参加したり、地域のよさに目を向け、家族でできることを話し合ったりしてみましょう。
- ☐ 新しいことに挑戦している子供の頑張りを家族みんなで励ましたり、うまくいかなかった経験を次につなげるために家族で話し合ったりしましょう。
- ☐ 子供がその日に学校で学んだことや体験したことを話すことができるよう、じっくり話を聞く時間を確保してみましょう。



Point3

**自分のよさや思いを
大事にしよう!**

自己肯定×会話・団らん

- ☐ 団らんの時間と場を大切にし、家族での会話の場面をつくってみましょう。
- ☐ 子供のきらりと光るよさや成長する姿を、家族みんなで喜び合いましょう。
- ☐ 子供の話をよく聞き、自己決定を促したり、挑戦を後押ししたりしてみましょう。

